

## 平成 24 年度事業計画

昨年は、東日本大震災に加え、円高、更には欧州金融危機など世界規模での混乱が露呈し、我が国の経済活動は、政治の不安定も加わってかつてない閉塞感に見舞われています。このため、「経営士」及び「環境経営士」の育成と並行して、新たな成長戦略を担う人材や変革期に力の発揮できるリーダーの育成等、本会の使命とする人材育成を通じて産業界に貢献することを目指します。

また本年度は、一般社団法人への移行に向けた最終準備と申請手続きを経て、平成 25 年度からの一般社団法人スタートを目標にするとともに、一般社団法人として基盤の確立に向け、会員組織の拡充や新たな事業の発掘など、会の組織と運営基盤の強化に取り組みます。

### —重点活動目標—

1. 一般社団法人移行認可への集中  
定款変更、公益目的支出計画策定及び移行認可の申請手続きの実行
2. 人材育成事業の強化  
経営士養成講座等による経営コンサルタント及び産業人材の育成
3. 運営基盤の確立  
一般社団法人移行後における事業基盤の構築及び支援機関認定制度への対応
4. 会員組織の拡充  
新規会員の入会促進と入会後の研鑽機会の充実

### <一般社団法人への移行手続き>

- ・新定款(案)の総会決議を経て、一般社団法人移行認可申請により平成 25 年 4 月の新法人スタートを目指す。並行して付属規程、諸規定類の整備並びに会計基準の統一をはじめとする一般社団法人に求められるガバナンスの強化・徹底に取り組む。

### <主要事業活動>

1. 人材育成事業
  - ・経営士養成講座（本部・支部主催）、環境経営士養成講座、経営指導者養成講座（仮称）、大学等における冠講座等を通じて、専門人材並びに産業人材の育成に取り組む。
2. 資格の付与事業
  - ・既存資格（「経営士」及び「環境経営士」）の付与事業の推進に加え、「経営士補」資格の復活導入などに取り組み、各種養成講座とリンクして強固な専門家集団の形成に取り組む。
3. 会員相互の研鑽活動
  - ・各支部における分野別研究会、経営士全国研究会等を通じて、会員相互の研鑽機会の充実等により会員であることの価値の増大に取り組む。
  - ・アワード受賞企業を対象にした経営者懇談会を通じての会員との交流を図る。

#### 4. 公益事業

- ・経営士全国研究会議における地域経営者等との交流、ビジネス・イノベーション・アワード制度の実施及び地域支援、経営相談会等の開催による中小企業の経営革新等への支援、並びに少子高齢化社会における地域支援に取り組む。
- ・産業能率大学と静岡産業大学において冠講座を提供し、人材育成に貢献する。
- ・前年度に続いて中小企業基盤整備機構より「中小企業会計啓発・普及セミナー」を受託し、各地域での開催に取り組む予定。

#### 5. 広報事業

- ・機関誌（マネジメントコンサルタント）及びホームページ等を通じた会の活動情報の内外への発信、並びに外部機関との連携により経営士会及び経営士の知名度アップに取り組む。

#### 6. 支援機関認定制度への対応

本会が「中小企業の支援機関」として国の認定を獲得するため、その体制構築に向け、専門家を養成する体系等の開発に取り組む。

#### 7. 行政及び産業界への提言

- ・地域の団体等との交流、経営士の実践活動に基づく研究論文、日刊工業新聞との連携による「経営士の提言」など、様々な活動を通じて、行政及び産業界への提言を行う。

#### 8. その他の事業／活動

- ・能力開発プログラム（MPP）の外部展開（MPP委員会）  
独自開発した「MPP」を外部（一般企業等）へ普及させるため、新しいケースメソッドの開発やインストラクター養成に取り組む。
- ・女性経営士による活動（NJK日本女性経営士の会）  
2月に発足した「日本女性経営士の会」によるセミナー開催などを通じて、女性経営士の拡大に期待できるとともに、これらの新たな活動をきっかけに経営士会の活性化につなげる。
- ・コンパクトエコシステムの普及（環境社会創出プロジェクト）  
独自に開発した登録型、環境マネジメントシステム（コンパクトエコシステム）を環境経営士が担う中核事業に位置づけ、中小規模企業への普及を目指す。
- ・SR-Selfシステム（SR-Selfプロジェクト）  
企業等の社会的責任への取り組みを支援するためのシステムとして、埼玉支部が中心になって開発した「SR-Selfシステム」を外部へ促進展開するとともにインストラクター養成に取り組む。

#### <経営士総合研究所の復活>

調査・研究を中心とした機能のほか、経営士養成講座等の企画・運営、並びに今後予想される外部との連携事業や新規事業などに対応する組織とし経営士総合研究所を活用する。